

大綱 5 環境・都市基盤
 施策 51 環境保全
実施施策 511 環境保全体制の整備と啓発推進
 創生 評価部局： 総合政策部 関連部局： 市民自治部

実施施策の目標
 市民が健康で快適に生活できる環境を維持するために、騒音・振動、河川等の水質に関する調査や大気汚染状況、航空機騒音の継続した環境監視を行うとともに、必要に応じて事業者等への指導を行い、身近な大気や騒音、水質などの状況が良好な状態を維持することを目指す。
 地球温暖化対策の推進に向けて、温室効果ガス排出量の削減を図るためには、家庭部門における温室効果ガス排出量の削減が課題となっており、各家庭の行動変容を促すことが必要である。そのために、産官学連携による啓発イベントの実施等により、環境に関心がない方にも啓発を推進し、市民一人ひとりの自発的な行動変容を促し、ライフスタイルの自発的な変容を促すような啓発を推進していく。他にも、伊丹市独自の環境マネジメントシステムの運用による環境負荷低減、市の施設から排出される温室効果ガス排出量の効果的な削減を図ることで、「伊丹市地球温暖化対策推進実行計画」における目標達成に向けた省エネルギー対策に取り組むとともに、「市民が主体的に環境負荷の低減に取り組むまち」を目指す。

令和6年度の計画
 本施策については、「伊丹市環境基本計画(第3次)(令和3~10年度)」に基づき、市民・事業者との協働により気候変動対策等の取組を行う。
 騒音・振動、河川等の水質に関する調査、大気汚染状況、航空機騒音の継続した環境監視を行うとともに、必要に応じて事業者等への指導を行う。
 気候変動、地球温暖化対策については、ゼロカーボンシティ宣言に基づき、市民・事業者とともに温室効果ガス排出量削減に向けて、市民一人ひとりの行動変容を促すための関係機関と連携したデコ活啓発事業や、再エネ普及拡大のための太陽光パネル等の共同購入支援事業、再エネ電力の共同調達事業、行政活動における環境負荷の低減のための環境マネジメントシステムの運用、公用車の電動化、EV充電器の普及拡大、公共施設で使用する電力の脱炭素化、地域循環共生圏の考えを踏まえ森林や海洋資源を保有する自治体等と連携した取り組みを実施する。

令和6年度事後評価
 ☆☆☆☆ 評価の理由
 環境監視について計画通りに調査及び常時監視を実施できた。
 地球温暖化対策について、市民・事業者を対象とした再エネ普及拡大に向けた共同購入支援事業、民間企業等と連携した体験型環境啓発イベントや市民参加型の自然環境保全再生プロジェクトの実施、市内の官民施設へのEV充電器の導入等により市民・事業者の意識・行動変容を促した。

成果
 工場等の公害発生源に対する監視を適切に実施できた。
 地球温暖化対策については、民間企業等と連携した体験型環境啓発イベントや市民参加型の自然環境保全再生プロジェクトの実施、市施設で使用する電力の再エネ化や公用車のEV化等に取り組んだことにより、計画目標値を達成した。

課題
 環境基準達成率の維持・向上が必要である。
 地球温暖化対策については、既存事業の市民・事業者への効果的な啓発手法の検討が必要である。

令和7年度での対策・対応
 騒音・振動、河川等の水質に関する調査、大気汚染状況、航空機騒音について、継続した環境監視を行う。必要に応じて、関係機関と連携して、事業者等への指導を行う。
 地球温暖化対策については、既存事業の市民・事業者への効果的な啓発手法を検討するとともに、事業内容の充実を図るべく、関係機関や民間事業者等との連携事業を実施する。

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				R元	R3	R4	R5	R6	
①	温室効果ガスの総排出量(t-CO2)	↓	市の施設から排出される温室効果ガスの総排出量	目標	27,818	27,059	26,300	25,541	
				実績	24,619	25,404	24,666	23,457	18,206
②	環境ポスター・標語応募率(%)	↑	環境ポスター・標語の応募率 応募件数/市内小・中学校児童数(%)	目標	20	20	20	20	
				実績	22	16.6	18.8	19.6	22.2
③	イベント開催時の環境啓発者数(人)	↑	イベント等での環境啓発者数	目標	1,000	1,000	1,000	1,000	
				実績	690	4,052	5,164	4,532	1,197
④	水質環境基準達成率(%)<生物化学的酸素要求量(BOD)>	=	達成地点数/測定地点数(%)※BOD:水のきれいさを表す指標	目標	100	100	100	100	
				実績	100	100	100	100	

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R5(千円)		R6(千円)		款項目	担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費		
511013	環境監視事業		4,709	22,087	4,790	20,974	02 01 12	グリーン戦略室
511022	環境監視事業(騒音監視システム更新)		0	4,248	6,160	4,560	02 01 13	グリーン戦略室
511033	地球温暖化対策推進事業	○	2,205	35,679	2,786	37,388	02 01 12	グリーン戦略室/生活環境課
511040	環境マネジメントシステム事業		476	11,893	481	9,119	02 01 12	グリーン戦略室

事業費合計(千円)	R5	R6
	7,390	14,217

大綱 5 環境・都市基盤
 施策 51 環境保全
実施施策 512 環境美化と公衆衛生の向上
 評価部局： 市民自治部 関連部局： ー

実施施策の目標
 多くの自治会に対し清掃時の支援を行うとともに、市民や事業者等と協働してぼい捨てや路上喫煙防止の啓発や指導などを行い、環境美化意識の向上及び活動の推進に努める。
 市営斎場の維持管理・運営を適切に行い、円滑な火葬業務の実施と利用者の満足度を確保する。
 市墓地の適正な管理を行い、空き区画の確保及び貸与を進める。また、合葬式墓地の運営管理を行うことで多様化する墓地形態への市民ニーズや不足する市墓地への需要に対応する。
 市民団体と協働して、地域猫活動を推進することで、野良猫による衛生問題に対応し、良好な生活環境を目指す。

令和6年度の計画
 地域での清掃活動の継続的な支援を行うとともに、環境美化の意識向上及び活動の推進に努める。
 中心市街地での路上喫煙防止及び環境美化の啓発活動について引き続き地域団体と協働して行うとともに、伊丹市環境部連絡会と連携し、ぼい捨て追放キャンペーン月間の活動内容を検討の上、実施する。
 市営斎場および合葬式墓地について、指定管理者の適正かつ円滑な管理により、施設の安定的な運用を図るとともに、火葬数増加への対応のため、1日あたりの火葬数について検討を行う。
 市墓地については、引き続き空き区画の募集を行う。
 市営斎場の火葬施設の維持修繕を計画的に実施し、安定的な稼働を行う。
 野良猫衛生対策事業について、不妊・去勢手術費の補助等を行うことで、地域の環境衛生改善に努める。
 中心市街地内の公衆トイレについて、適切な維持管理を行うとともに関係団体との調整を行い、あり方を検討する。

令和6年度事後評価	☆☆☆	評価の理由	自治会等が行う地域清掃活動に対する支援や中心市街地の清掃委託業務などの継続的な実施により市内の環境美化を図った。 市営斎場および合葬式墓地の適切な維持管理・運営により、公衆衛生の維持に努めた。また、火葬需要に対応するため、通年で1日あたりの火葬数を6体から7体に増加させ、加えて、冬季における火葬待ちに対応するため2月には8体の火葬を実施した。 合葬式墓地の広報等による周知を進め、利用者増につながった。
------------------	-----	--------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

成果
 自治会等への地域清掃支援や伊丹市環境部連絡会と連携して実施した「ぼい捨て追放キャンペーン」により、まちの美化を推進した。
 また、合葬式墓地について、市外への周知を引き続き実施した結果、申込み件数が増加した。
 地域猫に関する活動を普及するため、地域猫のガイドブックを作成した。

課題
 環境美化区域における環境美化や路上喫煙・ぼい捨て防止の啓発について時代に応じた形で実施する必要がある。
 数年以内に合葬式墓地記名板の整備数に対して記名板申込み数が上回ることから、記名板設置台の増設が必要。

令和7年度での対策・対応
 環境美化区域におけるごみ箱の設置および路上喫煙・ぼい捨て防止の啓発について見直しを行う。
 合葬式墓地記名板の設置を行う。

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				-	R元	R3	R4	R5	R6
①	地域清掃等支援件数(件)	↑	地域清掃等のごみ収集申込依頼件数	目標		1,100	1,100	1,100	1,100
				実績	771	686	726	728	768
	中心市街地のごみ収集量(t)	↓	中心市街地清掃におけるごみの収集量	目標		21	21	21	21
				実績	29	24.2	25	25.1	26.1
	火葬炉稼働率(%)	=	年間最大火葬件数に対する年間火葬実績件数の割合	目標		83	83	83	83
				実績	78	86	94	95	90

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R5(千円)		R6(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
512010	環境美化活動支援事業		37,257	6,371	40,040	7,295	04	01	05	生活環境課
512020	環境美化啓発事業		1,351	6,371	1,272	7,295	04	01	05	生活環境課
512030	市営斎場及び合葬式墓地管理運営事業<名称変更前「市営斎場管理運営事業」>	○	50,493	6,796	52,977	6,839	04	01	06	生活環境課
512042	市営斎場整備保全事業		26,730	6,371	34,650	6,839	04	01	06	生活環境課
512050	市墓地管理事業		6,866	6,371	3,312	6,839	04	01	06	生活環境課
512060	野良猫衛生対策事業		624	6,371	510	6,839	04	01	05	生活環境課
512070	公衆トイレ整備保全事業		3,167	6,371	3,179	6,839	04	01	05	生活環境課

事業費合計(千円)	R5	R6
	126,488	135,940

大綱 5 環境・都市基盤
 施策 52 循環型社会の形成
実施施策 521 3Rの推進とごみの適正処理
 評価部局： 市民自治部 関連部局： ー

実施施策の目標
 循環型社会の実現に向けて、廃棄物の発生抑制や再資源化、適正処理が行われるまちを目指し、市民や事業者に対し、廃棄物の減量や発生抑制についての周知啓発に取り組む。
 食品ロスの削減については、市民や、市内の飲食店舗や事業者に向けた周知啓発を行う。
 再資源化について、廃棄物の中に紙などの資源となるものが含まれていることから、適正に分別し排出することで資源物として再利用できることを市民や事業者にも周知する。
 発生した廃棄物を適正に処理するため、市民や事業者には適切な分別と排出ルールをお知らせするとともに、日頃から安定的な収集体制や処理施設の維持管理をして行く。

令和6年度の計画
 ごみの減量について、出前講座や、イベント等を積極的に活用し、排出抑制や適正な資源物の分別について啓発を行う。
 燃やすごみの減量対策として、家庭系ごみについては、組成調査に基づくごみの減量に関する啓発を行い、事業系ごみ(多量排出事業者)については、ごみの資源化に関して排出の適正化の周知徹底に取り組む。
 また、収集許可業者には、啓発物や搬入物検査により、適切な排出と資源物の分別について指導を行う。
 食品ロスの削減については、家庭系ごみの削減に資する生活様式(フードドライブ活動・生ごみの水切り)を市民に啓発するとともに、飲食店における食べ残しを削減するよう、飲食店利用者と飲食店に啓発活動を呼びかけることで、事業系ごみのさらなる削減を目指す。
 豊中市伊丹市クリーンランドや収集車において、充電式電池等を原因とした発火が増加していることから、ボックス回収や拠点回収の活用について、あらゆる媒体を活用して、適切な排出について周知・啓発を行う。
 ライフラインである一般廃棄物の収集を滞りなく行えるよう、新たな委託について、効果検証を行うとともに更なる改善策を探る。令和6年度から開始する粗大ごみのインターネット受付と事前決済についても市民へのPRを図る。
 し尿処理施設の効率的運用について、老朽化した施設の整備を検討すると共に、関係機関と協議を図る。

令和6年度事後評価	☆☆☆	評価の理由	フードドライブ活動においては、拠点回収を実施。また、市内の事業者(金融機関)や高校生徒会が行うフードドライブ活動を後援し、市民団体との協働を支援した。
			食品ロス削減協力店には、利用者に食品ロス削減をアピールする啓発物品を配付した。さらに、市内のスーパーやコンビニエンスストアと協力して「てまえどり」の普及活動を行い、食品ロス削減に努めた。 充電式電池等が適切に処理されるよう、市内11カ所の拠点回収、12カ所の回収ボックスを整備し広く利用を周知した。また、安定的な一般廃棄物処理のため、令和6年度から新たな形態での委託契約を実施し、粗大ごみのインターネット受付と事前決済についても、SNS等を利用し周知に努めた。

成果
 拠点回収におけるフードドライブで未利用食品を回収し、こども食堂等へ提供した。また、火災の原因となる充電式電池を含む小型家電や充電式電池約8トン、拠点やボックスにより回収することができた。さらに、拠点回収では中身の残ったスプレー缶やカセットボンベを約3.9トン回収した。

課題
 廃棄物処理許可業者に対して、適切な廃棄物の搬入について指導を行う必要がある。充電式電池等による火災防止のため、適切な排出方法について更なる周知啓発が必要である。一般廃棄物の処理については、引き続き効率的で安定的な収集体制を確保し、また、粗大ごみのインターネット受付と事前決済については、市民へのPRを強化し、利用促進を図る必要がある。

令和7年度での対策・対応
 事業系ごみの削減のために、事業者の排出状況の実態を把握し、事業者の状況に応じた指導を行う。充電式電池等が原因となる車両や施設での火災防止のため、拠点回収や回収ボックスの活用を推進し、適切な排出方法について、広く啓発を行う。廃棄物の適正な処理を円滑に行うため委託業者と連携し、緊急事態時にも安定的に事業を継続する。粗大ごみのインターネット受付・決済について、市民へのPR活動を強化し、業務効率化を図る。

	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	-	基準年度				
					R元	R3	R4	R5	R6
成果指標	① 発生抑制後の家庭系ごみ発生量(t)	↓	ごみの発生量(資源物含む)(伊丹市一般廃棄物処理基本計画より)	目標	40,907	40,562	40,233	39,872	
				実績	40,750	40,642	39,298	37,325	36,186
	② 発生抑制後の事業系ごみ発生量(t)	↓	ごみの発生量(伊丹市一般廃棄物処理基本計画より)	目標		22,382	22,171	21,961	21,751
				実績	22,611	21,345	21,184	20,831	20,839
	③ 最終処分量(t)	↓	埋立量(伊丹市分)(資源物の分別によりごみを減らし埋立場の延命を図る)	目標		7,262	7,184	7,107	7,029
				実績	7,020	6,705	6,569	6,240	6,002
	④ 資源化率(%)	↑	発生抑制後のごみ発生量に対する資源化量の割合・(目標:資源回収量(市収集量+集団回収量+剪定枝葉)/発生抑制後のごみ発生量×100)・(実績:資源回収量(資源ごみ収集量+集団回収量+剪定枝葉+中間処理後の資源化物)/発生抑制後のごみ発生量×100)	目標		17.4	17.6	17.8	17.9
				実績	17.5	17.8	17.6	17.1	16.6
	⑤ 市民一人あたりごみ排出量(g)	↓	市民一人当たりの年間のごみ排出量(日平均)(環境負荷の観点からリデュース(発生抑制)を推進するため、燃やすごみ、燃やさないごみ、資源物、集団回収を含んだ数値とする)	目標		561	556	549	546
				実績	561	563	546	520	508

事務事業 コード	事務事業名	主要 事業	R5(千円)		R6(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
521013	ごみ減量化推進事業		1,670	59,635	1,174	64,015	04	02	01	環境クリーンセンター/ 生活環境課
521022	し尿公共下水道放流施設の効率的運用事業		52,688	8,495	53,008	9,119	04	02	03	環境クリーンセンター
521030	環境クリーンセンター管理運営事業		18,309	3,483	15,718	3,739	04	02	01	環境クリーンセンター
521042	環境クリーンセンター整備保全事業		207,097	340	-	-	04	02	01	環境クリーンセンター
521052	環境クリーンセンター車両維持管理事業		7,118	3,738	10,032	4,012	04	02	01	環境クリーンセンター
521060	塵芥・資源物適正収集事業		558,993	118,165	669,056	126,845	04	02	02	環境クリーンセンター
521070	豊中市伊丹市クリーンランド負担金事業		512,887	3,823	712,105	4,104	04	02	01	環境クリーンセンター
521080	リサイクル・再資源化推進事業		17,864	6,796	16,975	7,295	04	02	01	生活環境課
521100	有害鳥獣等捕獲事業		1,512	6,286	1,398	6,748	04	02	02	環境クリーンセンター
事業費合計(千円)			R5		R6					
			1,378,138		1,479,466					

大綱 5 環境・都市基盤
 施策 53 公園・緑地・生物多様性
実施施策 531 緑化の推進および生物多様性の保全
 評価部局： 都市交通部 関連部局： ー

実施施策の目標
 伊丹市生物多様性みどりの基本計画2021に基づき、昆陽池・瑞ヶ池・緑ヶ丘の大規模公園を核とし、それらと猪名川・武庫川の両河川をつなぐ瑞穂・伊丹緑地など公園緑地等の生態系ネットワークの形成を推進し、自然環境の保全・再生に取り組む。また、身近なみどり環境の充実を図るため、市民協働による緑化の推進と生物多様性に係る取組の推進に努める。
 具体的には、公園や道路など公共スペースや市民・事業者の身近な場所での自主的な緑化活動を支援するため、花とみどりのまちづくり市民サポーター養成講座を開講し、活動を牽引する人材の育成を図るとともに、公園アダプトや市民緑化協定などの継続に努める。
 生物多様性の保全・再生では、昆陽池公園を中心にした市民協働の取り組みを推進するとともに、伊丹市昆虫館において昆虫をはじめとする身近な生き物に係る展示など、子どもの自然環境学習に重点を置いた事業を展開することで市民意識の向上に努める。

令和6年度計画
 伊丹市生物多様性みどりの基本計画2021に基づき、市民との協働により身近なみどりの充実や生物多様性の保全・再生に努める。
 具体的には、市民緑化協定や公園アダプト事業により、市民団体の緑化活動の支援を行うとともに、みどりの相談事業などの各種講座の実施を通して、緑化活動に関わる人材の育成に努める。また、市民苗木配布事業などを実施することで市域緑化の推進や市民の緑化意識の向上に努める。
 生物多様性の保全・再生については、昆陽池公園において市民協働により生態系に配慮した植栽管理などを継続するとともに、ホタル、オニバス、デンジソウなど貴重な動植物の保護育成や、ヨシ原の再生、地域産苗木の栽培・植樹等に努める。また、生きものマスター講座等を開講し、生物多様性に関する啓発や市民活動に携わる人材の育成を図るとともに、伊丹市生物多様性交流フェスティバルを開催することで、関係団体との情報共有や交流を図る中、広く市民への普及啓発にも努める。また、2021年に本市でも確認された特定外来種アルゼンチンアリの防除対策に国・県等と連携して積極的に取り組むとともに、特定外来生物対策に努める。
 みどりのプラザ・昆虫館については指定管理者による適正な施設運営に努めるとともに、指定管理者と連携し、市域の緑化活動や生物多様性に関する普及啓発活動に努める。

令和6年度事後評価
 ☆☆☆ 評価の理由
 高齢化や後継者不足により活動団体・参加者数は減少しているものの、市民協働による緑化推進並びに生物多様性の保全・再生活動の継続的な取組を進めることができています。

成果
 市民協働を主とした緑化の推進、生物多様性の保全を図るとともに、各種講座等の実施により人材育成や啓発に努めた。また、みどりのプラザや昆虫館についても指定管理者と協力し、施設等の適切な運営を行った。

課題
 高齢化や後継者不足により、市民緑化協定等における活動団体数は減少しつつある。引き続き市民協働による緑化推進・生物多様性保全を推進するためには、その人材を確保するため、講座やイベント等による人材育成や啓発事業を行う必要がある。また、市民活動を終了した箇所(コミュニティ花壇等)については、今後のあり方を見直す必要がある。

令和7年度での対策・対応
 今後も高齢化や後継者不足等による活動能力低下等の課題に対応するため、団体毎に課題を抽出、諸対応を検討・実施するとともに、引き続き講座やイベントの実施を通じて人材の発掘・育成を行い、緑化及び生物多様性に関する市民活動等を継続的に支援することで緑化の推進や生物多様性の保全に努める。

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	-	基準年度					
					R元	R3	R4	R5	R6	
①	市民緑化協定件数(緑化維持管理+コミュニティ花壇管理運営+公園アダプト)(件)	↑	緑化維持管理+コミュニティ花壇管理運営+公園アダプトの各年度毎の協定合計件数、市民の緑化活動の取組状況を表す。	目標		115	115	115	115	
				実績	114	113	108	108	94	
				目標		115	115	115	115	
				実績	112	118	117	116	120	
②	在来生物の種類数(%) *H26実績を100%とする	↑	生物多様性の保全と再生の状況を表す(昆陽池公園における在来生物(鳥類、蝶類、トンボ類、魚類)の種類数)	目標		900	900	900	900	
				実績	782	523	569	499	474	
③	自然環境保全活動に取り組む市民団体と事業者の年間活動延人数(講座参加者数を含む)	↑	自然環境の保全と再生に取り組む市民団体と事業者の合計人数。自然環境保全活動の取組状況を表す。	目標		30	30	30		
				実績	22	10	6			
④	サポーター養成講座修了者数(人)	↑	「花と緑のまちづくり市民サポーター」養成講座の修了者数。緑化に関心の高い市民の割合を表す。	目標						
				実績						

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R5(千円)		R6(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
531010	みどりのプラザ管理運営事業	○	20,016	7,646	19,595	5,927	08	03	05	みどり自然課
531033	生物多様性施策推進事業	○	38,906	15,716	37,103	16,870	08	03	05	みどり自然課
531040	緑化推進事業	○	12,262	13,167	13,090	16,870	08	03	05	みどり自然課
531050	昆虫館管理運営事業	○	118,484	9,769	128,846	10,031	08	03	05	みどり自然課

事業費合計(千円)	R5	R6
		189,668

大綱 5 環境・都市基盤
 施策 53 公園・緑地・生物多様性
実施施策 532 公園緑地の整備・保全
 評価部局： 都市交通部 関連部局： ー

実施施策の目標	市民が安全・安心に利用できる憩いの場を提供するため、公園・緑地の新規整備を進め、既存の公園においては施設の老朽化対策として、長寿命化計画に基づき計画的に再整備を行う。公園の再整備においては地域ニーズに対応した施設の改修・更新を行う。また、遊具・樹木などの公園施設の適切な維持管理を行い、地域住民による清掃など、市民との協働による公園の維持管理を推進する。										
令和6年度の計画	老朽化した公園施設の更新のため、千僧越塚公園ほか2公園の再整備工事、瑞穂緑地の循環ポンプ設備の更新工事、中野池ノ東児童遊園地ほか5公園の遊具更新工事を実施する。また、昆陽池公園の多目的広場トイレ新設工事と既設多目的広場トイレの撤去工事を行う。										
令和6年度事後評価	☆☆☆☆	評価の理由	千僧越塚公園ほか14公園の再整備・遊具更新工事、瑞穂緑地の循環ポンプ設備の更新工事、南町公園ほか3公園のフェンス更新工事、緑ヶ丘公園の広場整備・ベンチ更新工事を実施した。また昆陽池公園多目的広場トイレの建替工事を実施し、公園利用者の利便性を高めた。更に、遊具及び公園施設の点検を実施し、老朽化した施設の早期発見に努め、緊急性の高いものから順次、計画的に修繕等を行った。								
成果	千僧越塚公園ほか14公園の再整備・遊具更新工事、瑞穂緑地の循環ポンプ設備の更新工事、南町公園ほか3公園のフェンス更新工事、緑ヶ丘公園の広場整備・ベンチ更新工事及び昆陽池公園多目的広場トイレの建替工事を実施した。										
課題	老朽化した公園施設の改修・更新の計画的な推進										
令和7年度での対策・対応	老朽化した公園施設の更新のため、東野公園ほか2公園の再整備工事、なかよし児童遊園地ほか6公園の遊具更新工事、神津公園のフェンス更新工事を実施する。										
成果指標	指標名(単位)		性質	指標の意味・算式等		-	基準年度 R元	R3	R4	R5	R6
	①	市民1人あたりの都市公園面積(m ² /人)	↑	都市公園面積÷伊丹市人口	目標		6.1	6.1	6.1	6.1	
					実績	6.37	6.43	6.45	6.49	6.52	
	②	公園のバリアフリー化率(%)	↑	都市公園と児童遊園地におけるバリアフリー化整備率	目標		85	85.5	86	86.5	
実績					84.6	86.8	89.5	91.6	94		
事務事業コード	事務事業名			主要事業	R5(千円)		R6(千円)		款項目		担当課
532012	公園緑地等整備保全事業			○	61,557	20,388	235,096	21,886	08 03 05	公園課	
532020	公園緑地等管理運営事業			○	301,083	27,184	323,590	29,181	08 03 05	公園課	
532030	公園管理車両更新事業				4,721	850	2,772	912	08 03 05	公園課	
事業費合計(千円)					R5		R6				
					367,361		561,458				

大綱 5 環境・都市基盤
 施策 54 都市計画・住環境
実施施策 541 建築物の安全・安心の確保
 評価部局： 都市活力部 関連部局： ー

<p>実施施策の目標</p>	<p>今後起こりうる南海トラフ地震や内陸活断層地震に備え、簡易耐震診断推進事業や、耐震改修工事等へ補助する住宅耐震化促進事業、建物所有者へのセミナー等による啓発事業を実施し、住宅の耐震化向上を目指し市民の安全確保を図る。 建築指導や定期パトロール、建築物に係る各種手続き審査を通じ、建築物に関する法令遵守を推進し、秩序ある都市環境を維持する。 全国的に管理不全の空き家が増加し、周辺環境に悪影響を及ぼしている状況の中、建物所有者等に対するセミナー等による啓発相談事業や、除却補助等の実施を通じて、管理不全の空き家の発生を予防する。また、既存の住宅をうまく活用し、ライフスタイルにあった住まいを提供するため、さらなる既存住宅市場の活性化や空き家の予防・利活用を促進し、魅力ある都市環境が備わった市街地の形成を図る。</p>								
<p>令和6年度の計画</p>	<p>住宅耐震化促進等事業については、耐震啓発模型(ピノキオぶるる)等を活用した耐震化セミナー及び個別相談会を実施し、耐震化に係る建物所有者の意識向上を図る。 建築行政事務事業については、違反建築物の発生予防や建築行為に必要な諸手続きの徹底を図るため、建設予定地に関する調査を実施するとともに、違反建築防止週間等の機会には、臨機にパトロールや啓発を実施する。 空家等対策事業については、所有者が建物の将来について検討できる「建物管理シート」を活用したセミナー及び個別相談会を実施し、NPO法人等との連携を図る中で、空家等の適切な管理の啓発を行う。また、管理不全に陥った空家等に対し、修繕や除却を促すなど、解消に向けた取り組みを進める。 空き家活用支援事業については、市内の空き家を購入し、居住用として活用する者に対し、空き家の改修工事に要する費用の一部を補助することにより、市内の空き家の解消を図り、併せて市内への定住を促進する。 分譲マンション支援事業については、快適なマンションライフ支援等を目的とした専門講師によるマンション管理セミナー及び個別相談会を実施する。</p>								
<p>令和6年度事後評価</p>	<p>☆☆☆</p>	<p>評価の理由</p>	<p>建築物に関する法令等に基づき、適切な指導・処理を行った。 住宅耐震化促進事業において、補助実施戸数が目標値を上回った。 空き家の改修や分譲マンション共用部分のバリアフリー化に係る工事費の一部を補助するとともに、マンション管理セミナー及び個別相談会を開催した。</p>						
<p>成果</p>	<p>住宅耐震化促進等事業については、建物所有者に対するセミナーを開催し、住宅耐震化の周知啓発を行うと共に、個別相談会を4回開催し相談に応じた。 建築行政事務事業については、定期的にパトロールや指導を実施した。 空家等対策事業については、建物所有者に対するセミナーを開催し、適正管理の周知啓発を行うと共に、個別相談会を4回開催し相談に応じた。また、管理不全に陥った空家等の所有者に対して、臨機に助言・指導を実施した。 空き家活用支援事業については、補助制度の周知を図り、1件の補助を行った。 分譲マンション支援事業については、マンション実態調査に基づき、マンション管理適正化推進計画を改定した。また、専門講師によるマンション管理セミナー及び個別相談会を各2回開催した。分譲マンション共用部分のバリアフリー化工事に対しては、2件の補助を行った。</p>								
<p>課題</p>	<p>住宅耐震化促進等事業については、住宅耐震化の重要性及び必要性に係る周知啓発を積極的に進める必要がある。 建築行政事務事業については、建築物に関する法令遵守の推進のためのパトロールや指導を積極的に進める必要がある。 空家等対策事業については、空家等の適切な管理のための周知啓発及び危険な状態にある空家等の解消のための助言・指導を積極的に進める必要がある。 空き家活用支援事業については、引き続き、事業のさらなる周知を行う必要がある。 分譲マンション支援事業については、高経年マンションの増加が見込まれており、実態調査の結果を踏まえ、施策の検討を行う必要がある。</p>								
<p>令和7年度での対策・対応</p>	<p>住宅耐震化促進等事業については、引き続き、建物所有者の意識向上を図るため、適切な事業実施を行う。 建築行政事務事業については、引き続き、秩序ある都市環境を維持するため、適切な事業実施を行う。 空家等対策事業については、引き続き、管理不全の空家等の発生の予防及び管理不全に陥った空家等の解消のため、適切な事業実施を行う。 空き家活用支援事業については、引き続き、事業のさらなる周知を図る。 分譲マンション支援事業については、専門講師によるマンション管理セミナーや個別相談会の実施及びマンション管理士等の派遣を行う。</p>								
<p>成果指標</p>	<p>指標名(単位)</p>	<p>性質</p>	<p>指標の意味・算式等</p>	<p>-</p>	<p>基準年度 R元</p>	<p>R3</p>	<p>R4</p>	<p>R5</p>	<p>R6</p>
<p>①</p>	<p>建築行政事務事業(完了検査実施率)(%)</p>	<p>=</p>	<p>完了検査実施件数/確認済証交付件数(抽出件数(4月~6月))</p>	<p>目標</p>	<p>100</p>	<p>100</p>	<p>100</p>	<p>100</p>	<p>100</p>
<p></p>				<p>実績</p>	<p>96</p>	<p>94</p>	<p>94</p>	<p>95</p>	<p>92</p>
<p>②</p>	<p>住宅耐震化促進事業(戸)</p>	<p>↑</p>	<p>耐震改修工事、建替工事及び除却工事に対する補助実施戸数(除却工事:補助実施戸数×0.5)</p>	<p>目標</p>	<p>20</p>	<p>20</p>	<p>20</p>	<p>20</p>	<p>20</p>
<p></p>				<p>実績</p>	<p>17</p>	<p>9</p>	<p>14</p>	<p>20</p>	<p>23</p>
<p>③</p>	<p>分譲マンション支援事業の参加人数(人)</p>	<p>↑</p>	<p>分譲マンションの管理組合等に対する管理セミナー・相談会への参加人数(管理組合)</p>	<p>目標</p>	<p>49</p>	<p>50</p>	<p>51</p>	<p>52</p>	<p>52</p>
<p></p>				<p>実績</p>	<p>38</p>	<p>34</p>	<p>45</p>	<p>50</p>	<p>53</p>

事務事業 コード	事務事業名	主 要 事 業	R5(千円)		R6(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
541010	住宅耐震化促進等事業		18,056	8,495	19,494	9,119	08	03	06	建築指導課
541020	建築行政事務事業		560	67,960	1,001	65,657	08	03	06	建築指導課
541030	空家等対策事業	○	0	10,194	0	10,943	08	03	01	建築指導課
541041	空き家活用支援事業	○	2,109	5,097	1,424	5,471	08	04	02	住宅政策課
541050	分譲マンション支援事業		3,494	3,823	500	6,839	08	04	02	住宅政策課
事業費合計(千円)			R5		R6					
			24,219		22,419					

大綱 5 環境・都市基盤
 施策 54 都市計画・住環境
実施施策 542 適正な土地利用と景観まちづくりの推進
 評価部局： 都市活力部 関連部局： ー

実施施策の目標
 今後迎える人口減少や生産緑地地区の指定後30年を迎える「2022年問題」など、本市を取り巻く環境の変化を中長期的に見据え、伊丹市都市計画マスタープランに基づき適正・合理的な土地利用の誘導を図る。住宅地、商業・業務地、工業地、自然・緑地・農地について、それぞれの土地利用の目標に向けて充実を図るとともに、用途地域や風致地区など地域の特性に応じた地域地区の指定等を行うことにより、地域に応じた良好な市街地環境の形成を図る。
 また、周辺の景観に大きな影響を与える大規模な建築物や重点的に景観形成を図る区域内の建築物、並びに道路、公園、河川などの公共空間について伊丹市景観計画、伊丹市公共施設景観指針、伊丹市公共サインガイドライン等に基づき適切なデザイン誘導を実施することで、本市に残された貴重な自然的景観、歴史的景観の保全継承を推進するとともに、新たにつくられる市街地の景観について地域景観と調和した良好な景観資源の形成を図る。

令和6年度の計画
 引き続き、伊丹市都市計画マスタープランに基づき、生産緑地地区の都市計画変更を行い、適正・合理的な土地利用の誘導を図る。さらに、令和7年12月に生産緑地地区の指定から30年を迎える地区については、いつでも買取りの申出をすることができるようになり、都市計画図上、不安定な状態に置かれることになることから、買取りの申出が可能となる期日を10年延期する特定生産緑地の指定に向けて、情報の周知や通知書の発送等指定手続きを進めていく。
 また、大規模な建築物および重点的に景観形成を図る区域内の建築物の建築時には、伊丹市景観計画に基づき専門的知見をもった学識経験者で構成されるデザイン審査小委員会からの意見に基づき、事業者へ助言・指導を行うとともに、道路、公園、河川などの公共施設の整備時には伊丹市公共施設景観指針、公共サインの整備時には伊丹市公共サインガイドラインに基づき、事業課と協議を重ね、適切なデザイン誘導を図る。

令和6年度事後評価
 ☆☆☆☆ 評価の理由
 伊丹市都市計画マスタープランに基づき適正かつ合理的な土地利用の誘導を図り、住居系・工業系用途地域内における大規模集客施設(6000㎡超)の立地を抑制することが出来た。また、特定生産緑地の指定に向けた、対象者の意向確認が概ね完了した。さらに、建築物等の景観指導を行うなど景観計画に即した景観形成を行い、デザイン審査における景観計画適合率は100%であった。

成果
 ・特定生産緑地の指定に向けた、対象者の意向確認が概ね完了した。
 ・都市計画マスタープランに即した都市計画変更を行い、適正な土地利用等の誘導を図った。
 ・都市景観審議会に諮問し、建築物及び工作物等に関して景観誘導を図った。

課題
 ・今後とも都市計画マスタープランに即した、適切な土地利用の誘導を進める必要がある。
 ・重点的に景観形成を図る区域等において、景観計画等を周知することにより、引き続き良好な景観を維持する必要がある。

令和7年度での対策・対応
 ・必要に応じ都市計画変更を実施していくとともに、遅滞なく事務処理を進めていく。
 ・景観計画に規定した色彩基準や、景観形成基準等の指導を行い、連続性のある街並み形成及び伊丹らしい景観形成を図る。

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	-	基準年度	R3	R4	R5	R6
					R元				
①	住宅地、工業地における大規模集客施設(6,000㎡超)の立地数(件)	=	住居系、工業系用途地域内における大規模集客施設(6,000㎡超)の開発事業承認件数	目標	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	
②	デザイン審査における景観計画適合率(%)	=	景観法に基づく届出における景観計画に定める行為の制限に適合する割合	目標	100	100	100	100	
				実績	100	100	100	100	

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R5(千円)		R6(千円)		款項目	担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費		
542010	都市計画施策推進事業		11,682	11,893	3,083	12,767	08 03 01	都市計画課
542020	道路位置指定事業		0	5,522	0	5,927	08 03 06	都市計画課
542030	開発許可・指導事務事業		28	16,565	28	16,870	08 03 06	都市計画課
542040	都市景観形成事業		1,657	16,990	2,841	13,405	08 03 06	都市計画課

事業費合計(千円)	R5	R6
		13,367

大綱 5 環境・都市基盤
 施策 54 都市計画・住環境
実施施策 543 公営住宅の適正管理
 評価部局： 都市活力部 関連部局： ー

実施施策の目標	<p>「住生活基本計画」における市営住宅の整備・管理に関する基本方針に基づき、公平かつ時代に即した適切な入居管理の推進をするとともに、特に既存市営住宅において、居住性の向上を目的とした高齢者等が快適で安全に暮らすことのできる住環境を確保するための改善工事を実施する。</p> <p>また、一定の耐震性を満たしているが、十分ではない住宅の耐震補強工事を実施するとともに、長寿命化を目的とし、適切な時期に外壁や屋上の耐久性向上の改修工事に取り組み、効率的かつ計画的に市営住宅を維持管理する。</p>		
令和6年度の計画	<p>市営住宅等管理運営事業については、指定管理者との連携により、低額所得者、高齢者、障がい者等に対して、安定した住生活を確保するために、市営住宅への入居者募集を年3回実施し、応募のない住戸については、引続き随時受付を行う。また、家賃等の滞納が生じた場合は、家賃等支払の催告の措置を講じることや納付指導を早期に実施するなど、適切な家賃滞納対策を行う。</p> <p>市営住宅等整備保全事業については、耐震補強工事を実施するとともに、既存住宅の長寿命化を図るために外壁・屋上防水改修工事を実施する。また、単身高齢者の住宅確保に向けて、エレベーターを設置した住宅において住戸タイプの小型化工事を実施する。</p> <p>用途廃止事業(玉田団地1・2・3・5号館、荒牧第6団地、荒牧第7団地)については、引続き入居者の住替え費用等を支援し計画的に進める。</p>		
令和6年度事後評価	☆☆☆	評価の理由	<p>指定管理者と連携し、市営住宅の適切な維持管理及び利用者サービスの向上を図った。また、市営住宅等整備計画に基づき、耐震補強工事及び外壁・屋上防水改修工事を行い、建物の長寿命化を図るとともに、単身高齢者の住宅確保に向けて住戸タイプの小型化工事を実施した。</p> <p>用途廃止事業については、入居者の住替え先住宅の案内や引越費用等の支援を行った。</p>
成果	<p>入居者募集のホームページの更なる充実を図るとともに、3回の定期募集ならびに随時募集を行った。家賃等の滞納世帯に対しては、早期に連絡して納付相談を実施することで家賃等の収納率向上に努めた。また、市営住宅等整備計画に基づき、耐震補強工事、外壁・屋上防水改修工事、住戸タイプの小型化工事を計画的に実施した。</p>		
課題	<p>耐震補強工事及び外壁・屋上防水改修工事は、騒音、振動なども発生し、住民生活に影響を及ぼすことから、丁寧な説明をしながら実施していく必要がある。</p>		
令和7年度での対策・対応	<p>引き続き、市営住宅等整備計画に基づき耐震補強工事及び外壁・屋上防水改修工事を行い、建物の長寿命化を図るとともに、高齢者向け改修工事を実施し、高齢世帯向けの住宅確保に努める。</p> <p>また、用途廃止対象住宅の入居者に対しては、丁寧かつ速やかに対応することで、住み替えを促進する。</p>		

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				R元	R3	R4	R5	R6	
①	市営住宅入居率(%)	↑	入居戸数/管理戸数	目標	90	91	92	93	
				実績	89.3	88	86.6	86.6	85.6
②	高齢者向け住宅整備率(%)	↑	改善住宅戸数/整備計画戸数(用途廃止住宅除く)	目標	42.8	43.8	44.7	45.7	
				実績	40.7	42.3	42.8	43.3	43.3
③	市営住宅家賃、駐車場使用料現年度の徴収率(%)	↑	現年度収納額/現年度調定額	目標	98.5	98.6	98.7	98.8	
				実績	97.9	99.5	99.2	98.5	98.9
④	市営住宅の耐震化率(%)	↑	耐震基準(昭和56年基準)に適合した住宅の棟数/全管理住宅の棟数(但し、用途廃止住宅、借上げ住宅、公社住宅を除く)	目標	71.7	84.9	100	100	
				実績	62.3	69.8	81.1	92.5	96.2

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R5(千円)		R6(千円)		款項目	担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費		
543010	市営住宅等管理運営事業		176,990	7,646	198,009	11,855	08 04 01	住宅政策課
543024	市営住宅等整備保全事業	○	761,350	6,796	370,513	10,487	08 04 01	住宅政策課
543031	民間賃貸住宅ストック活用事業		67,712	2,124	67,032	2,280	08 04 01	住宅政策課
543042	用途廃止事業		15,451	10,194	2,743	10,943	08 04 01	住宅政策課

事業費合計(千円)	R5	R6
		1,021,503

大綱 5 環境・都市基盤
 施策 55 交通・道路
実施施策 551 安全で快適な交通手段の確保
 評価部局： 都市交通部 関連部局： 市民自治部

実施施策の目標
 本市の交通特性である市バスを運行していることや、市民の自転車利用が多いことなどを踏まえながら、ICTIによる先端技術導入も視野に入れた総合的な交通施策を推進する。
 総合交通計画の基本目標①快適な移動を支える都市環境の整備、②交流を支える公共交通の充実、③地域資源と市民力を活用した交通まちづくり、に基づく各施策について、PDCAサイクルによる進捗管理を行いながら推進する。
 災害時の避難路確保、まちの美観維持のため、自転車駐車場の利用促進や、自転車等の放置防止にかかる啓発・指導、放置車両の撤去などを通して、駅周辺の放置自転車対策を実施する。
 市営自転車駐車場や中心市街地の市営駐車場の利用環境の確保と機能維持のため、計画的な維持管理と改修を推進する。
 これらの取り組みを通して安全で快適な交通手段の確保を図る。

令和6年度の計画
 伊丹市総合交通計画(中間改訂版)に基づく各施策について、伊丹市総合交通会議での進捗管理・効果検証を踏まえ推進する。また、令和7年度を計画初年度とする(仮称)次期伊丹市総合交通計画を策定する。
 放置自転車対策事業については、引き続き駐輪指導啓発および放置自転車等の撤去。
 自転車駐車場と駐車場については、指定管理者制度による適切な管理・運営を実施する。また、伊丹機械式自転車駐車場の計画修繕及び東有岡自転車駐車場の老朽化した設備の更新を行う。

令和6年度事後評価
 ☆☆☆ 評価の理由
 ・自転車駐車場と駐車場の年間の利用台数(1日平均)は昨年度実績を上回った。
 ・放置自転車等台数は、人流回復に伴い微増しているが、撤去ルートおよび撤去時間の見直しにより撤去作業の改善を行った。

成果
 ・伊丹市総合交通会議を開催し、各施策の進捗状況について情報共有や課題整理を行うとともに、伊丹市総合交通計画(令和6年度改定版)を策定した。
 ・「いたみっ子おでかけバス」を販売し、次世代のバス利用者の増加を目指すとともに交通需要の掘り起こしを図った。
 ・引き続き駐輪指導啓発員を配置し、撤去時間、撤去場所を変えながら放置自転車の減少を図った。
 ・伊丹機械式自転車駐車場の計画修繕や、東有岡自転車駐車場の管理事務所更新を実施するなど、施設の適切な管理運営に努めた。
 ・JR伊丹駅前駐車場において、令和6年8月にカーシェアリングサービスを3台から4台に増設し、市民サービスの向上を図った。

課題
 ・自転車駐車場、駐車場の計画的な設備更新

令和7年度での対策・対応
 ・伊丹市総合交通計画(令和6年度改訂版)に基づき、各種交通施策に取り組む。
 ・引き続き、駐輪啓発指導員の配置、撤去時間の見直しを行い放置自転車等台数の減少を図る。
 ・自転車駐車場及び駐車場については引き続き、指定管理者による適切な施設の管理運営を実施する。

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				R元	R3	R4	R5	R6	
①	放置自転車等台数(台)	↓	自転車等放置禁止区域内における特定日の放置自転車等の台数。	目標	120	119	118	117	
				実績	120	58	38	56	77
②	年間の自転車駐車場利用台数(1日平均)(台)	↑	鉄道駅周辺の市営自転車駐車場の年間の利用台数(1日平均)	目標	6,064	6,331	6,598	6,865	
				実績	6,865	5,999	6,370	6,680	6,777
③	自転車駐車場利用者満足度の割合(%)	↑	利用者満足度調査において「非常に満足」、「満足」と回答した割合	目標	80	80	80	80	
				実績	77	75	73	75	74
④	年間の駐車場利用台数(1日平均)(台)	↑	中心市街地駐車場及び伊丹市立文化会館駐車場の年間の利用台数(1日平均)	目標	750	770	791	812	
				実績	812	802	806	797	817
⑤	駐車場利用者満足度の割合(%)	↑	利用者満足度調査において「非常に満足」、「満足」と回答した割合	目標	80	80	80	80	
				実績	0	75	92	85	71
⑥	1日の鉄道乗降客数(人)	↑	市内鉄道駅における乗降客数(JRは年間の平均、阪急は調査日における数)	目標	72,240	82,560	92,880	103,200	
				実績	103,200	87,087	91,497	95,225	95,135

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R5(千円)		R6(千円)		款項目	担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費		
551013	総合交通計画施策推進事業	○	99	6,796	1,056	8,663	08 03 01	交通政策課
551020	放置自転車対策事業		31,897	37,718	32,221	40,488	02 01 10	環境クリーンセンター業務課/都市安全企画課
551030	自転車駐車場の利用促進事業		0	4,248	0	1,368	02 01 11	交通政策課
551040	自転車駐車場管理運営事業	○	4,083	4,248	6,631	2,736	02 01 11	交通政策課
551052	自転車駐車場整備保全事業	○	2,101	4,248	12,958	4,560	02 01 11	交通政策課
551060	中心市街地駐車場管理運営事業	○	19,150	4,248	19,193	9,119	08 03 03	交通政策課
551072	中心市街地駐車場整備保全事業		880	4,248	-	-	08 03 03	交通政策課

事業費合計(千円)		R5	R6
		58,210	72,059

大綱 5 環境・都市基盤
 施策 55 交通・道路
実施施策 552 市バスサービスの充実
 評価部局： 交通局 関連部局： ー

実施施策の目標
 伊丹市交通局の経営目標である「安全・安心・快適な運行により、お客様に愛される市営バス」の実現に向けて、市内を網羅する市バス路線により、少子高齢化や人口減少等の課題に対応した施策を実施する。病院や空港等の主要施設へのアクセスを向上させ、市民の移動手段として高齢者の健康づくりやまちの魅力の向上の一翼を担うことにより、あらゆる世代が安心して暮らせるまちづくりに寄与する。

令和6年度の計画
 急速に進む少子高齢化と人口減少に加え、コロナ禍がもたらした「新しい生活様式」の定着による移動需要の減少や変化、物価上昇等の社会情勢の変化により、バス事業を取り巻く環境は厳しいものとなっている。環境の変化に敏感に対応すべく、利用者ニーズを的確に読み取り、効率的かつ効果的なサービスの提供を行う。
 車内混雑情報提供システムから得られる乗降客数データを基に、前年度中に行ったダイヤ改正の結果を検証し、更なる利便性と収益性の向上を実現するための路線ダイヤの研究・検討を進める。
 また、市内を網羅する路線を活かし、変化する移動需要に合わせた市営バスの運行により、あらゆる世代が安心して暮らせるまちづくりに寄与することで、本市の魅力向上の一翼を担う。
 第4次アクションプランに定めた各施策を着実に推進・実行するとともに、環境の変化に柔軟に対応することで持続可能な経営基盤の確立を目指す。

令和6年度事後評価
 ☆☆☆ 評価の理由
 施策目標を達成するための各事業について、いずれも着実に実施することができた。成果指標についても、当初目標とは乖離があるものの改善傾向にあり、目標達成となっている指標もある。

成果
 いたみバスナビから得られる乗客数データをもとに、さらなる利便性と収益性を兼ね備えた運行ダイヤを実現し、運行効率が上昇した。また、車両更新計画を見直し、車両更新を見送ることで建設改良費の抑制に努めた。

課題
 有料券種における市営バス利用者数について、コロナ前と比較し9割程度まで回復したが、コロナ禍からの回復は令和6年度で一定落ち着いた傾向が伺える。
 収入面においてバス利用者数の回復傾向に落ち着きが見えるなか、費用面において人件費をはじめ物価高騰による運行経費の増加が見込まれることから、持続可能な経営基盤の確立のため、健全な収支構造について抜本的な改善策を検討する必要がある。
 また、全国的なバス運転士不足について、本市交通局も例外ではなく人材確保策について早急に検討していく必要がある。

令和7年度での対策・対応
 ・次期アクションプランの策定。
 ・人材確保策の早急な検討。
 ・他社局の運賃改定状況の調査、研究。
 ・さらなる乗車効率向上のためのダイヤ改正の検討。

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	-	基準年度				
					R元	R3	R4	R5	R6
①	交通事業会計営業収支率(%)	↑	(営業収益÷営業費用)×100(利用者の高齢化や人口減少を鑑み、基準年度実績値を下回らないことを目標とする)	目標	90	90	90	90	
				実績	90	76	80	81	85
②	有料券種年間輸送人員(万人)	↑	普通券、他社ICカード、回数券(紙・IC)、定期券、一日乗車券利用の年間輸送人員(生産年齢人口の減少を見込む)	目標	915	915	915	915	
				実績	915	595	642	680	681
③	一運行当たり平均輸送人員(人)	↑	市バス年間輸送人員÷年間総運行回数	目標	35	35	35	35	
				実績	35	31	33	35	36
④	市バス年間輸送人員(万人)	↑	市バス特別乗車証による輸送人員を含む年間総輸送人員	目標	1,527	1,527	1,527	1,527	
				実績	1,527	1,191	1,263	1,321	1,293

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R5(千円)		R6(千円)		款項目	担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費		
552012	市バス車庫等整備保全事業		0	850	0	912	企業	総務課
552020	交通事業経営健全化推進事業		0	8,495	0	9,119	企業	総務課
552030	市バスサービス向上推進事業		2,943	12,743	3,016	13,679	企業	運輸サービス課/企画営業課
552042	市バス車両更新事業		130,350	850	0	912	企業	運輸サービス課
552052	市バス停留所施設整備事業		1,801	2,549	1,819	2,736	企業	企画営業課

事業費合計(千円)		R5	R6
		135,094	4,835

大綱 5 環境・都市基盤
 施策 55 交通・道路
実施施策 553 道路橋梁の整備・保全
 評価部局： 都市交通部 関連部局： ー

実施施策の目標
 「都市計画道路整備プログラム」に基づき、(都)山田伊丹線(昆陽泉町工区)及び(都)塚口長尾線(昆陽南工区)の整備を進め、地域の安全性・防災性の向上及び良好で健全な市街地の形成を図る。
 開発等の土地利用転換にあわせて、狭あい道路や隅切りの整備、交差点改良等を行うことにより、生活道路の安全確保及び交通の円滑化を図る。
 「無電柱化推進計画」に基づき、中心市街地及び(都)山田伊丹線(昆陽泉町工区)、(都)塚口長尾線(昆陽南工区)の街路事業にあわせて電線類の地中化を推進し、防災機能の強化・向上、歩行者・自転車通行空間の確保及び良好な都市景観の形成を図る。
 「道路インフラ長寿命化修繕計画」に基づき、道路橋梁の計画的な補修及び耐震化を行う。
 道路パトロールやインフラ通報システム等を活用した情報収集により道路状態を把握し、損傷個所の迅速かつ適切な補修を行う等、維持管理体制の充実を図る。
 これらの取り組みを通じて、安全で安心・快適な道路空間の確保に努める。

令和6年度の計画
 (都)山田伊丹線(昆陽泉町工区)は、引き続き物件調査及び用地取得等を進め、令和5年度に引き続き、工区の西側より道路改良工事及び電線共同溝整備工事を行う。
 (都)塚口長尾線(昆陽南工区)の県施行の街路事業は、用地取得を進めるとともに、道路拡幅工事及び電線共同溝整備工事を行う。
 荒牧トンネル拡幅事業についても兵庫県と連携し進捗を図る。また、道路施設の安全を確保するため、橋梁や舗装など各施設計画に基づき適切に維持管理する。(一財)地方自治研究機構と共同して路面下の空洞調査及び分析を行い、快適な道路空間の確保に努める。

令和6年度事後評価
 ☆☆☆ 評価の理由
 (都)山田伊丹線(昆陽泉町工区)、(都)塚口長尾線(昆陽南工区)ともに用地取得を進めた。
 (都)山田伊丹線(昆陽泉町工区)は、令和5年度に引き続き道路改良工事を推進した。県施行の(都)塚口長尾線(昆陽南工区)は、道路拡幅工事及び水路工事に着手した。
 開発等の土地利用転換にあわせて、狭あい道路や隅切りの整備、生活道路の安全確保及び交通の円滑化を図ることができた。
 計画的に舗装修繕工事を実施するとともに、共同調査研究事業により、路面下の空洞調査・分析を実施した。
 さらに、橋梁等の点検、設計、修繕、耐震補強工事についても、順次取り組みを進めた。

成果
 (都)山田伊丹線(昆陽泉町工区)、(都)塚口長尾線(昆陽南工区)ともに用地取得を進め、(都)塚口長尾線(昆陽南工区)の用地取得が完了した。(都)山田伊丹線(昆陽泉町工区)は、令和5年度に引き続き道路改良工事を推進し、一部歩道が通行可能となった。
 (都)山田伊丹線(昆陽泉町工区)の認可期間の延伸に係る手続きが完了した。また、道路整備を計画的・効率的に行うために、市の都市計画道路整備プログラムの改定を行った。
 「舗装長寿命化修繕計画」に基づき、舗装修繕工事を実施した。また、「道路インフラ長寿命化修繕計画」および「強靱化計画」に基づき、橋梁の点検、設計、修繕、耐震補強工事を計画的に進めた。

課題
 引き続き(都)山田伊丹線(昆陽泉町工区)の権利者への丁寧な対応が求められる。
 荒牧トンネル拡幅事業は、天神川の堤防決壊の影響により、通行止めの期間が長期化している。

令和7年度での対策・対応
 (都)山田伊丹線(昆陽泉町工区)は、引き続き用地測量、物件調査を踏まえ用地取得を進めるとともに、工区の西側より順次工事を進める。県施行の(都)塚口長尾線(昆陽南工区)についても順次工事を進める。
 道路施設の安全性を確保するため、舗装の修繕、更新工事や橋梁など各施設の点検、設計、修繕、耐震補強工事を実施する。また、荒牧トンネル拡幅事業については、県と連携して進捗を図る。

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				R元	R3	R4	R5	R6	
①	都市計画道路事業進捗率(%)	↑	整備事業進捗率(各年度累計事業費÷前期4力年事業費)	目標	8	46	81	100	
				実績	21	11	30	67	87
②	生活道路整備延長(km)	↑	生活道路(狭あい道路・交差点改良)の改良延長	目標	0.3	0.3	0.3	0.3	
				実績	0.4	0.3	0.4	0.4	0.3
③	電線共同溝整備事業進捗率(%)	↑	電線共同溝整備事業(各年度累計事業費÷前期4力年事業費)	目標	40	89	100	100	
				実績	0	50	87	100	100
④	早期に修繕が必要な橋梁の事業進捗率(%)	↑	H26年～H29年度に実施した1巡目の定期点検の結果、早期に修繕が必要(判定Ⅲ)な橋梁について、架け替え・修繕を行う。	目標	87	100	100	100	
				実績	78	100	100	100	100
⑤	補修工事実施橋梁数(橋)	↑	道路インフラ長寿命化計画に基づき補修工事を実施した橋梁数(累計)	目標	9	39	80	122	
				実績	26	17	37	61	76

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R5(千円)		R6(千円)		款項目	担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費		
553012	都市計画道路整備事業	○	370,516	33,980	299,759	36,476	08 03 02	道路建設課
553022	県施行街路負担金事業	○	32,975	5,947	30,545	6,383	08 03 02	道路建設課

事務事業 コード	事務事業名	主 要 事 業	R5(千円)		R6(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
553032	生活道路整備事業		17,972	8,495	20,204	9,119	08	02	03	道路建設課
553042	電線共同溝整備事業		100,697	12,743	0	6,839	08	02	03	道路建設課
553052	道路維持補修事業	○	91,509	11,468	56,592	19,059	08	02	02	道路保全課
553062	橋梁長寿命化事業	○	567,793	55,642	512,394	27,813	08	02	04	道路保全課
553070	道路維持管理事業		200,864	24,636	262,689	45,869	08	02	02	道路保全課
553080	地籍調査事業		3,934	3,823	6,210	6,383	02	03	02	土地調査課
553090	道路実態調査事業		2,882	5,097	3,938	5,015	08	02	01	土地調査課
553100	市道等境界明示事業		411	11,044	555	11,855	08	02	01	土地調査課
事業費合計(千円)			R5		R6					
			1,389,553		1,192,886					

大綱 5 環境・都市基盤
 施策 55 交通・道路
実施施策 554 道路安全対策の推進
 評価部局： 都市交通部 関連部局： ー

実施施策の目標	道路の安全性向上のため、警察や国・県など関係機関と連携し、効果的な新工法等の導入を検討するなど現場状況に応じた安全対策を推進する。 「自転車活用推進計画」に基づき、市道昆陽車塚線及び県道山本伊丹線の自転車レーンの整備を進めるとともに、自転車需要の多い道路において、注意喚起標識や走行位置を表示したピクトマークを設置するなど、自転車と歩行者双方の安全性の向上を図る。 「通学路安全対策推進会議」を継続し、定期的な合同点検を行うなど通学路の安全対策を推進する。 大きく成長した街路樹による、歩道幅員の圧迫や、根上りにより通行支障などの課題が生じている市道伊丹森本線や市道桑津口酒井線等において、「街路樹管理計画」に基づき、歩道の再整備工事を行う。 これらの取り組みを通じて、道路安全対策の推進を図る。									
令和6年度の計画	警察や国・県など関係機関と連携し、「通学路安全対策推進会議」を通じて、定期的な合同点検を行うなど通学路の安全対策に取り組む。また、点字ブロックの設置や防護柵の更新等の安全対策を推進する。 「伊丹市街路樹管理計画」に基づき、市道森本8030号線などの歩道(街路樹)再整備工事を行い、安全・安心な通行空間を確保する。									
令和6年度事後評価	☆☆☆	評価の理由	森本8030号線の歩道を再整備し、安全性の向上に努めた。あわせて、荒牧荻野線には街路樹を補植し、緑化の推進にも取り組んだ。							
成果	歩道(街路樹)再整備事業では、森本8030号線の歩道の再整備を実施した。また、「通学路安全対策推進会議」を通じて計4回の合同点検を行うとともに、防護柵の更新や点字ブロックの設置を行い、歩行者、特に視覚障害者が安全かつ快適に通行できるよう、安全対策の推進に取り組んだ。									
課題	街路樹の成長に伴い、狭くなった歩道の改良や通学路のさらなる安全性確保に向けて、今後も適宜対策を講じていく必要がある。									
令和7年度での対策・対応	「通学路安全対策推進会議」を通じて、警察や国・県など関係機関と連携し、定期的な合同点検を実施することで、さらなる安全対策の推進を図る。また、防護柵の更新や点字ブロックの設置など、安全対策にも継続的に取り組む。 さらに、「街路樹管理計画」に基づき、池尻2050号線や桑津口酒井線の歩道再整備を実施し、より安全で安心な通行空間の確保に努める。									
成果指標	①	自転車レーン等整備区間延長(km)	↑	市道に自転車レーン等を整備した区間の総延長	指標	基準年度 R元	R3	R4	R5	R6
					実績	4.4	5.6	5.8	6.1	6.1
	②	通学路合同点検の実施件数(回)	↑	小学校、PTA、教育委員会、道路管理者(国・県・市)、警察等が連携して行う合同点検回数	指標	4	4	4	4	4
					実績	4	17	4	5	4
③	歩道(街路樹)再整備延長(km)	↑	歩道の再整備を実施した路線の整備総延長	指標	0.6	1.5	2.2	2.4		
				実績	0	0.4	0.4	1.5	1.7	
事務事業コード	事務事業名			主要事業	R5(千円)		R6(千円)		款項目	担当課
					事業費	人件費	事業費	人件費		
554012	道路安全対策事業			○	31,645	3,398	29,791	11,855	08 02 02	道路保全課
554022	自転車レーン等整備事業				484	850	0	6,839	08 02 02	道路保全課/道路建設課
554032	歩道(街路樹)再整備事業			○	112,384	13,592	26,022	11,672	08 02 02	道路保全課
事業費合計(千円)					R5		R6			
					144,513		55,813			

大綱 5 環境・都市基盤
 施策 56 水道・下水道
実施施策 561 水道施設の整備保全
 評価部局： 上下水道局 関連部局： ー

実施施策の目標	現在、市内には水道配水管が547km布設されている。 このうち老朽化が進んでいる配水管について、耐用年数が長く、地震に強い管(耐震管)へ計画的に更新していくことで、管路全体の強化を図っている。 第6次総合計画期間においても、引き続き年間7kmについて更新・耐震化を実施し、伊丹市の水道事業の基本理念である「未来につなぐ 安全・安心な 伊丹の水道」の実現に向けて、市民生活を支えるライフラインの強靱化を図り、安全・安心な水道水を将来にわたって安定的に供給する。		
令和6年度の計画	市民に安全・安心な水道水を安定的に供給するため、経営戦略に基づき老朽化した配水管や施設の更新・耐震化を計画的に行う。令和6年度は、老朽化した水道配水管7,000mを地震に強い耐震管に更新し、赤水や出水不良の軽減と管路の耐震化を行う。また、千僧浄水場においては、活性炭処理棟No.1,4号池粒状活性炭更新工事の他、老朽化した設備の更新改良工事を行う。さらに、老朽化した工業用水道配水管325mを地震に強い耐震管に更新し、産業活動に不可欠なインフラである工業用水を安定的に供給する。		
令和6年度事後評価	☆☆☆☆	評価の理由	配水管及び浄水場等施設の更新・耐震化については、概ね計画通りに実施できた。
成果	配水管及び浄水場等施設の更新・耐震化を進め、安全で安心な水道水の安定供給を維持し耐震性の強化を図ることができた。		
課題	配水管や水道施設の更新・耐震化を更に進めていくためには、財源の確保やダウンサイジング等施設規模の適正化が課題となる。		
令和7年度での対策・対応	配水管の更新・耐震化及び千僧浄水場の施設更新等について、経営戦略に基づき計画的に実施する。		

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	-	基準年度	R3	R4	R5	R6
					R元				
①	老朽配水管の解消率(%)	↑	昭和57年度以前布設の老朽配水管に対する、昭和60年度以降の更新・改良延長(km)の整備進捗率(更新・改良延長(km)/昭和57年度以前布設の老朽配水管(320km))	目標	67	69	71	73	
				実績	63	67	69	71	74
②	配水管の耐震適合率(%)	↑	市内の配水管に対する、耐震適合性のある管の整備率<耐震適合配水管延長(m)/配水管延長(m)>	目標	36	38	39	40	
				実績	34	36	38	39	40
③	老朽配水管の更新・改良延長(m)	↑	当該年度に配水管を更新・改良した延長	目標	7,000	7,000	7,000	7,000	
				実績	7,286	7,104	7,844	5,676	8,027
④	浄水場等施設耐震補強工事の進捗率(%)	↑	千僧浄水場等施設耐震化計画(32箇所)に対する耐震補強進捗率	目標	91	94	94	97	
				実績	87	97	100	100	100
⑤	経常収支比率(%)	↑	(営業収益+営業外収益)/(営業費用+営業外費用)×100 経常費用が経常収益によってどの程度賄われているかを示すもの	目標	100.86	104.89	103.9	106.56	
				実績	109.79	109.3	107	106.6	110.6

事務事業コード	事務事業名	R5(千円)		R6(千円)		款項目	担当課
		事業費	人件費	事業費	人件費		
561012	工業用水配水管改良事業	219,634	10,619	149,026	11,399	企業	水道課
561022	水道配水管改良事業	858,442	38,652	1,288,252	41,491	企業	水道課
561032	千僧浄水場等施設整備事業	470,272	19,114	675,314	20,518	企業	浄水課/水道課
561042	上下水道局庁舎の整備保全事業	-	-	-	-	企業	経営企画課

事業費合計(千円)	R5	R6
		1,548,348

大綱 5 環境・都市基盤
 施策 56 水道・下水道
実施施策 562 下水道施設の整備保全
 評価部局： 上下水道局 関連部局： ー

実施施策の目標	<p>現在、市内の汚水管渠は476km敷設されているが、昭和40年代初期に整備されたヒューム管の老朽化が進行している。汚水管渠の老朽化は、流下不足に伴う各家庭への汚水逆流や汚水管渠破損による道路陥没等につながるため、未然に防止すべく、計画的に老朽化した管渠の中に新たに管渠を築造する管渠更生工事による長寿命化を図っている。</p> <p>第6次総合計画の前期4カ年、令和3年度から令和6年度においては、管渠詳細調査で判明している老朽化の緊急度が高い箇所から毎年度2kmについて長寿命化対策工事を実施し、安全・安心な市民生活の確保と、効率的且つ効果的な汚水管渠の長寿命化に努める。</p>				
令和6年度の計画	<p>令和6年度も引き続き老朽化の進行により緊急度が高い汚水管渠について、管渠更生工事を約2km実施する。計画的な更生工事を実施することにより、将来に渡って管渠の健全度を保つことができ、流下不足による各家庭への汚水逆流や管渠破損による道路陥没の防止に繋げる。</p> <p>また、今後の更新の基礎資料とすべく老朽管渠調査を約15km実施する。</p>				
令和6年度事後評価	☆☆☆	評価の理由	<p>長寿命化については交付金の減額内示により、更生延長を減工したため、計画値を下回り目標を達成できなかった。管渠調査については計画通り実施した。</p>		
成果	<p>下水道ストックマネジメント計画に基づき、損傷度が著しい汚水管渠について、更生工事を約1.8km実施し、長寿命化に努めた。また健全度を判断するため、管渠調査を約16.7km実施し、今後の計画的かつ効果的な補修及び更生を行うための基礎資料とした。</p>				
課題	<p>労務単価、資材単価の上昇により事業費の増大が懸念される。</p>				
令和7年度での対策・対応	<p>引き続き、下水道ストックマネジメント計画に基づき、汚水管渠の更生工事を約2.0km、汚水管渠の調査業務を約17.0km実施する。</p>				

	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				R元	R3	R4	R5	R6	
成果指標	① 長寿命化実施率(%)	↑	今後長寿命化対策が必要な汚水管渠(ヒューム管196km)のうち、対策が完了した管渠の割合	目標	21.8	22.9	23.9	24.9	
				実績	18.5	21.9	22.8	23.9	24.8
	② 管渠調査実施率(%)	↑	汚水管渠全体(ヒューム管+塩ビ管476km)に占める調査済み管渠の割合	目標	37.1	40.3	43.4	46.6	
				実績	30.8	37	40	40.4	43.9
	③ 経常収支比率(%)	↑	$(\text{営業収益} + \text{営業外収益}) / (\text{営業費用} + \text{営業外費用}) \times 100$ 経常費用が経常収益によってどの程度賅われているかを示すもの	目標	106.83	107	107.44	107.37	
				実績	112	116.12	112.15	111.3	112.4
	④ 長寿命化実施延長(km)	↑	長寿命化対策が必要な汚水管渠(ヒューム管196km)に対する対策済管渠延長	目標	42.8	44.8	46.8	48.8	
				実績	36.2	42.9	44.7	46.8	48.6
	⑤ 管渠調査実施延長(km)	↑	詳細調査が必要な汚水管渠(476km)に対する詳細調査済管渠延長	目標	176.6	191.6	206.6	221.6	
				実績	146.6	176.3	185.6	192.4	209.1

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R5(千円)		R6(千円)		款項目	担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費		
562014	汚水管渠更新事業		277,358	28,034	302,941	38,300	企業	下水道課
562024	水路改良事業		14,903	6,796	19,195	7,295	企業	下水道課

事業費合計(千円)	R5	R6
		292,261

大綱5 環境・都市基盤

511	環境保全体制の整備と啓発推進	
511033	地球温暖化対策推進事業	グリーン戦略室・生活環境課

【事業概要・成果】

- ・市民・事業者とともに地球温暖化対策の取組を実施。
 - * 市民向けに太陽光パネル等共同購入事業を実施。(申込者数120件)
 - * 事業者向けに太陽光パネル、再エネ電力の共同調達支援事業を実施。(申込者数13件)
 - * 民間企業等と連携した体験型環境啓発イベントを実施。(参加者数1,145人)
 - * 温室効果ガス削減量を権利化・販売する「たみまる太陽光クラブ」の加入促進事業を実施。(加入者数19人)
 - * 飯南町、阪南市と協働し、自然環境保全再生プロジェクトを実施。(参加者数52人)
- ・市民団体と連携したグリーンカーテンの普及・啓発。
- ・市内小・中学生を対象に環境問題をテーマとしたポスター・標語を募集。(応募件数3,586件)



苗木の里親プロジェクト
(飯南町植林活動)



環境ポスター入選作品

512	環境美化と公衆衛生の向上	
512030	市営斎場及び合葬式墓地管理運営事業	生活環境課

【事業概要・成果】

市営斎場について、指定管理者の適正かつ円滑な管理により、市民が安心して使える火葬・葬儀施設の運用を図っている。

令和6年度は、6炉ある火葬炉のうち1炉を2回使用することにより、1日7体の火葬を、2月には6炉ある火葬炉のうち2炉を2回使用することにより、1日8体の火葬を行い死亡者数増加に伴う火葬数増に対応した。

年度	R4						R5						R6					
	火葬(大人・小人・死産児)		焼却(医療汚物等)		式場	休憩室	火葬(大人・小人・死産児)		焼却(医療汚物等)		式場	休憩室	火葬(大人・小人・死産児)		焼却(医療汚物等)		式場	休憩室
	市内	市外	市内	市外			市内	市外	市内	市外			市内	市外	市内	市外		
件数	1,811	232	68	4	19	28	1,768	291	76	9	19	30	2,022	280	41	10	19	61
合計	2,043		72		47		2,059		85		49		2,302		51		80	

※令和5年度事後評価より、火葬数に死産児を含む(上記件数は令和4年度についても死産児を含む件数で表記)

531	緑化の推進および生物多様性の保全	
531010	みどりのプラザ管理運営事業	みどり自然課

【事業概要・成果】

みどりのプラザは、特定非営利活動法人荒牧みどり推進協議会が指定管理者として管理運営

【展示・講習会事業】

季節毎の植物や花に関する展示、花やみどりに関する市民作品等の展示、園芸植物の栽培講習会、しめ縄作りなど植物や花を活用する講習会等

【啓発事業】

春・秋の園芸市など緑化啓発・園芸振興等の催しを実施

【講習会風景】

【施設利用状況】

年度	R4	R5	R6
年間入館者数	43,025人	38,990人	38,130人
講習会参加者数	337人 (延26回実施)	207人 (延19回実施)	423人 (延25回実施)



(秋の寄せ植え講習会)

531033	生物多様性施策推進事業	みどり自然課
--------	-------------	--------

【事業概要・成果】

【活動風景】
(外来植物の防除(於: 昆陽池公園))

- 昆陽池公園における市民協働による自然環境再生の取組
 - ・ 協働相手: 市民団体「伊丹の自然を守り育てる会」、事業者等
 - ・ 内容: 樹林地の植生管理、ホタルの再生、オニバス・ヨシの植栽・管理等
- 生物多様性講演会及び伊丹生きものマイスター・スキルアップ講座の実施
 - ・ 目的: 講演会、講座を通して生物多様性保全に取り組む人材の育成、啓発
 - ・ 内容: 生物多様性に関する全7回の講演会、及び市内動植物調査(チョウ・水生生物等)、瑞ヶ池公園内「猪名の笹原モデル園」維持管理等
- 生物多様性交流フェスティバルの実施
 - ・ 目的: 生物多様性に係る活動団体等の交流及び市民への普及啓発
 - ・ 内容: 活動に関するポスター展示及び発表会
- 特定外来生物「アルゼンチンアリ」の防除の実施

【活動延参加者数の推移】

	R4	R5	R6
	391人	315人	303人



大綱5 環境・都市基盤

531040	緑化推進事業	みどり自然課																							
【事業概要・成果】 ① 緑の充実と質の向上のため、市民協働による下記事業を実施 ・ 公共用地等の植栽帯や花壇を市民団体が主体となって管理運営する「市民緑化協定」 ・ 市民力による公園緑地における緑化活動を支援する「伊丹市公園アダプト事業」 ② バラを植栽・管理することで、特色ある緑化推進を実施 ・ 荒牧学園線、荒牧下ノ池緑地、ローズレー梅ノ木等 ③ 市民緑化苗木配布事業 ・ 希望する市民・事業者に苗木を配布 ・ 令和6年度実績：415本		【協定件数等の推移】 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">年度</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">市民緑化協定</td> <td>緑化維持管理協定</td> <td>23件</td> <td>23件</td> <td>21件</td> </tr> <tr> <td>コミュニティ花壇管理運営協定</td> <td>79件</td> <td>79件</td> <td>67件</td> </tr> <tr> <td>まちなみ修景小規模花壇等管理運営協定</td> <td>9件</td> <td>9件</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">公園アダプト活動団体数</td> <td>6団体</td> <td>6団体</td> <td>6団体</td> </tr> </tbody> </table>	年度		R4	R5	R6	市民緑化協定	緑化維持管理協定	23件	23件	21件	コミュニティ花壇管理運営協定	79件	79件	67件	まちなみ修景小規模花壇等管理運営協定	9件	9件	10件	公園アダプト活動団体数		6団体	6団体	6団体
年度		R4	R5	R6																					
市民緑化協定	緑化維持管理協定	23件	23件	21件																					
	コミュニティ花壇管理運営協定	79件	79件	67件																					
	まちなみ修景小規模花壇等管理運営協定	9件	9件	10件																					
公園アダプト活動団体数		6団体	6団体	6団体																					

531050	昆虫館管理運営事業	みどり自然課																								
【事業概要・成果】 伊丹市昆虫館は公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団が指定管理者として管理運営 斬新で独自性のある事業を企画し、昆虫館の魅力向上に努めた 【展示事業】 チョウ温室等の常設展示、特別展「カブクワこれくしょん」、企画展「奇蟲」「盛口満原画展～ゲッチョ先生の宝箱～」等 【教育普及事業】 生物多様性講演会、学校教育における環境学習への連携・支援、他施設との連携事業(伊丹郷町館との『鳴く虫と郷町』)等、様々な講座・イベントを実施		【施設利用状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>年間入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4</td> <td>142,394人</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>137,730人</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>152,095人</td> </tr> </tbody> </table> 【教育普及事業実施状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講座参加者数</td> <td>10,037人</td> <td>12,724人</td> <td>13,359人</td> </tr> <tr> <td>学校連携(教員研修等)</td> <td>2,506人</td> <td>2,554人</td> <td>3,451人</td> </tr> <tr> <td>レファレンス対応</td> <td>936人</td> <td>1,044人</td> <td>1,023人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	年間入館者数	R4	142,394人	R5	137,730人	R6	152,095人	年度	R4	R5	R6	講座参加者数	10,037人	12,724人	13,359人	学校連携(教員研修等)	2,506人	2,554人	3,451人	レファレンス対応	936人	1,044人	1,023人
年度	年間入館者数																									
R4	142,394人																									
R5	137,730人																									
R6	152,095人																									
年度	R4	R5	R6																							
講座参加者数	10,037人	12,724人	13,359人																							
学校連携(教員研修等)	2,506人	2,554人	3,451人																							
レファレンス対応	936人	1,044人	1,023人																							

532	公園緑地の整備・保全	公園課
532012	公園緑地等整備保全事業	公園課
【事業概要・成果】 老朽化した公園施設の更新 【主な内容】 ・ 昆陽池公園多目的広場トイレの新設、既設トイレの撤去 ・ 千僧越塚公園ほか14公園の再整備・遊具の更新 ・ 瑞穂緑地の循環ポンプ設備の更新 ・ 緑ヶ丘公園の広場整備、ベンチの更新 ・ 南町公園ほか3公園のフェンスの更新		昆陽池公園多目的広場トイレ  人にも環境にもやさしく災害に強いトイレが完成

532020	公園緑地等管理運営事業	公園課
【事業概要・成果】 老朽化した公園施設の修繕・更新 【主な内容】 ・ 千僧広畑児童遊園地ほか17公園の遊具の再塗装 ・ 御坊坂ノ下公園ほか15公園の園名板の更新		 再塗装したブランコと安全柵

大綱5 環境・都市基盤

541	建築物の安全・安心の確保	
541030	空家等対策事業	建築指導課
<p>【事業概要・成果】 特定空家等除却補助の申請は無かった(令和4年度:0戸、令和5年度:0戸、令和6年度:0戸)。継続して空家等除却支援を行っていく。 特定空家等に認定され、住宅地区改良法に基づく不良度判定において、評点が100点以上となる不良住宅に対して、除却費用を一部補助することにより、危険な状態にある住宅を減らし、居住環境の整備改善及び地域の活性化を図る。</p>		

541041	空き家活用支援事業	住宅政策課	
<p>【事業概要・成果】 空き家の解消を図り、併せて市内への定住の促進を図るため、令和3年度より築20年以上など一定の条件を満たす空き家を購入し、居住用として活用する世帯に改修工事費の一部を支援している。 令和6年度については、1世帯に対して合計1,424千円の補助を行った。</p>			
補助実績			
	年度	補助件数 (うち同居近居加算)	補助額
	R3	1件 (1件)	1,700,000円
	R4	2件 (0件)	3,000,000円
	R5	2件 (0件)	2,109,000円
	R6	1件 (0件)	1,424,000円

543	公営住宅の適正管理				
543024	市営住宅等整備保全事業	住宅政策課			
<p>【事業概要・成果】 市営住宅等整備計画に基づき、既存市営住宅を長期にわたり維持するための耐震補強及び外壁・屋上防水改修工事を実施した。 また、単身高齢者世帯の住宅確保に向けて住戸タイプの小型化工事を実施した。</p> <p>(住宅及び内容)</p>					
	住宅名	荻野団地7・8号館	平松住宅	玉田団地6号館	天神川第2団地
	内 容	耐震補強・外壁屋上防水改修	外壁・屋上防水改修	住戸タイプの小型化工事	配電設備更新工事

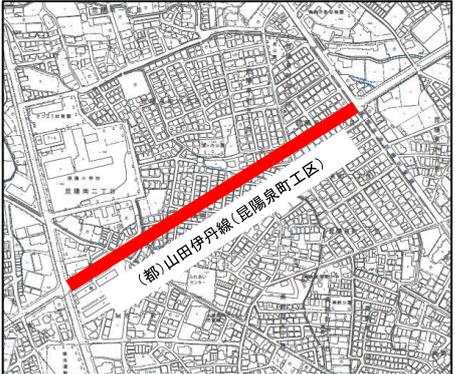
551	安全で快適な交通手段の確保	
551013	総合交通計画施策推進事業	交通政策課
<p>【事業概要・成果】 市内在住の小学生を対象に、夏休み期間中、伊丹市営バス全線と阪急バス・阪神バスの対象路線が乗り放題になる企画乗車券「いたみっ子おでかけパス」を328枚販売した。 さらに、購入者が参加できる市内主要施設を巡るスタンプラリーの開催や、バスの乗車方法、路線バス各社の紹介等を掲載したガイド冊子を購入者に配布する等、次世代のバス利用者の増加を図った。</p>		
 <p>伊丹市在住小学生限定 令和6年度 いたみっ子おでかけパス 令和6年7月20日から令和6年8月31日まで 名額(なまえ) 年齢(おんれい) 価格 1,000円 発行日 R6年 月 日 対象事業者: 伊丹市交通局、阪急バス、阪神バス/乗車券の対象区間: 乗車記録の対象路線</p>		

大綱5 環境・都市基盤

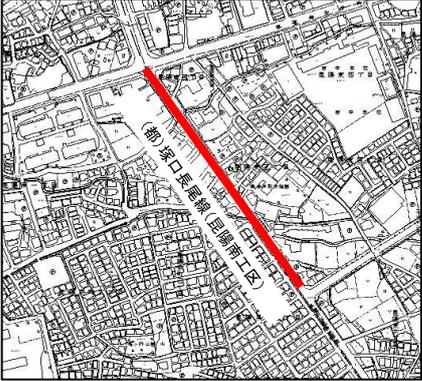
551040	自転車駐車場管理運営事業	交通政策課		
<p>【事業概要・成果】 市立船原自転車駐車場他9箇所は、平成18年度より指定管理施設として一括管理運営を開始。令和3年度より利用料金制を導入。(指定管理者:令和3年度～ ミディ総合管理株式会社) 市立機械式自転車駐車場において計画修繕を実施するなど、施設の適切な管理運営に努めた。</p>				
	施設名	年度	利用台数 (1日平均(台))	自転車駐車場 利用料(円)
	船原自転車駐車場 他9箇所	R4	6,370	162,035,120
		R5	6,680	169,586,500
		R6	6,777	170,941,280

551052	自転車駐車場整備保全事業	交通政策課
<p>【事業概要・成果】 利用者がより安全・快適に利用できるよう、JR伊丹駅前駐輪場の設備更新を実施した。</p> <p>【主な内容】JR伊丹駅前第1自転車駐車場 駐輪ラック更新 JR伊丹駅前第3自転車駐車場 駐輪ラック更新</p>		
		
	JR伊丹駅前第1自転車駐車場	

551060	中心市街地駐車場管理運営事業	交通政策課		
<p>【事業概要・成果】 宮ノ前地区地下駐車場他2箇所は、平成26年度より利用料金制による指定管理施設として一括管理運営を開始。(指定管理者:令和2年度～ タイムズグループ) 設備の修繕など、施設の適切な管理運営に努めた。</p>				
	施設名	年度	利用台数(台)	駐車場利用料(円)
	宮ノ前地区地下駐車場	R4	121,424	81,177,200
		R5	118,983	80,907,560
		R6	125,093	86,214,295
	JR伊丹駅前駐車場	R4	98,803	62,578,200
		R5	100,727	63,194,040
		R6	103,419	64,768,335
	アリオ地下駐車場	R4	73,830	28,052,290
		R5	71,997	28,306,790
		R6	69,711	27,718,585
	合計	R4	294,057	171,807,690
		R5	291,707	172,408,390
		R6	298,223	178,701,215

553	道路橋梁の整備・保全	
553012	都市計画道路整備事業	道路建設課
<p>【事業概要・成果】 (都)山田伊丹線(昆陽泉町工区)は「都市計画道路整備プログラム」に位置付けられた都市計画道路で、都市計画法に基づき平成30年8月24日付けで事業認可を取得。認可を受けた事業計画に基づき、道路整備を実施する。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地測量、物件調査業務及び用地買収を実施 ・令和5年度に引き続き工区の西側より道路改良工事を推進 ・事業認可期間の延伸手続きが完了 ・都市計画道路整備プログラムを改定 		
		

大綱5 環境・都市基盤

553022	県施行街路負担金事業	道路建設課
<p>【事業概要・成果】 ひょうごインフラ整備プログラム(旧:兵庫県社会基盤整備プログラム)に位置付けられた都市計画道路事業で、都市計画法に基づき平成30年6月22日付けで事業認可を取得。兵庫県が施行する都市計画道路整備事業であり、応分の負担を行うことにより、一層の整備促進を図る。</p> <p>【事業中路線】 (都)塚口長尾線(昆陽南工区)</p> <p>【主な内容】 ・用地買収が完了 ・道路拡幅工事及び水路工事に着手</p>		

553052	道路維持補修事業	道路保全課
<p>【事業概要・成果】 「舗装長寿命化修繕計画」に基づき、舗装修繕工事を実施した。併せて、(一財)地方自治研究機構との共同調査研究事業により、車道部約45kmにわたって路面下空洞調査を行い、陥没の疑いがある61箇所について開削調査・復旧工事を実施し、安全で円滑な交通の確保に努めた。</p> <p><舗装補修工事> 【対象路線】 荒牧1252号線 ほかに7路線 A = 8,497㎡ 【主な内容】 舗装補修工事 <共同調査研究> 【主な内容】 路面下空洞調査、開削調査・復旧工事</p>		
		荒牧1252号線(荒牧7丁目)

553062	橋梁長寿命化事業	道路保全課
<p>【事業概要・成果】 「道路インフラ長寿命化修繕計画」および「強靱化計画」に基づき、橋梁の修繕および耐震補強工事を計画的に実施した。</p> <p>【対象橋梁】(耐震補強)有岡大橋 ほかに4橋 (修繕)坂口橋 ほかに14橋</p> <p>【主な内容】(耐震補強)落橋防止装置工、橋脚巻立て工 ほかに (修繕)支承取替工、断面修復工 ほかに</p>		
		有岡大橋(伊丹3丁目)

554	道路安全対策の推進	
554012	道路安全対策事業	道路保全課
<p>【事業概要・成果】 視覚障害者がJR伊丹駅まで安全かつ円滑に歩行できるよう、点字ブロックを敷設した。さらに、歩行者など道路利用者の安全を確保するため、老朽化した防護柵の更新工事を実施した。</p> <p><点字ブロック> 【対象路線】 中央天津線 【主な内容】 点字ブロックの設置 <防護柵> 【対象路線】 荻野3050号線 ほかに6路線 【主な内容】 防護柵の更新</p>		
		中央天津線(伊丹1丁目) 荻野3050号線(荻野2丁目)

554032	歩道(街路樹)再整備事業	道路保全課
<p>【事業概要・成果】 大木化・老木化した街路樹による根上がりなどの問題を解消し、安全・安心な通行空間を確保するため、「街路樹管理計画」に基づき、歩道のリニューアル工事を実施した。</p> <p>【対象路線】 森本8030号線 【主な内容】 歩道再整備工事</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="837 338 1137 542" style="text-align: center;">  <p>着工前</p> </div> <div data-bbox="1174 338 1474 542" style="text-align: center;">  <p>完成</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">森本8030号線(森本1丁目)</p>		